

## 記入例

様式第5-(イ)-②(兼業で主たる業種は指定業種。指定業種以外も営んでいる)

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-②)

〇〇年〇〇月〇〇日

高松市長殿

営んでいる事業(指定業種)全てに関して、経済産業大臣の指定業種のリスト(中小企業庁のホームページ参照)のとおり、細分類番号と細分類業種名を書いてください。

申請者

住所 高松市〇〇町〇〇番地

氏名 (株)〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 印

法人の場合、法人の実印  
個人の場合、個人の実印

(注2)

(注3)

私は、**6073 楽器小売業**を営んでいるが、下記のとおり、**売上高の減少**が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第4項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

売上高等

5%以上減少していること。  
小数点第2位以下は切り捨て。

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

減少率(全体) 〇.〇 % (主たる業種) 〇.〇 %

A: 申込時点における最近3か月間の売上高等

(全体) C 〇〇〇〇〇〇 円 (主たる業種) E 〇〇〇〇〇〇 円

B: Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等

(全体) D 〇〇〇〇〇〇 円 (主たる業種) F 〇〇〇〇〇〇 円

(注1)本様式は、主たる事業(最近1年間の売上高等が最も大きい事業)が属する業種(主たる業種)が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2)主たる事業が属する指定業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。

(注3)「販売数量の減少」または「売上高の減少」等を入れる。

(留意事項)

- ①本認定とは別に、金融機関及び香川県信用保証協会による金融上の審査があります。
- ②市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は香川県信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

高 産 第 号  
令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注)本認定書の有効期限：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

高松市長 大西秀人

## 売上高状況表（5号(イ)②）

### 1 事業が属する業種毎の最近1年間の売上高

※ 指定業種における産業分類番号は、日本標準産業分類（平成25年10月改定）の細分類にて判断すること  
 ※ 本様式は、兼業で主たる業種は指定業種であり、指定業種以外の業種も営んでいる場合

業 種 別	業種名（日本標準産業分類から）		最近1年間の売上高等 円	構成比 (%)
	細分類番号	細分類業種名		
	<b>6064</b>	<b>紙・文具小売業</b>	○○○○○○	<b>90</b>
	<b>6073</b>	<b>楽器小売業</b>	○○○○○○	<b>10</b>
	企 業 全 体		○○○○○○○○○○	100.0

### 2 最近3か月間と前年同期の売上高等の状況

円

月	企 業 全 体		主 たる 業 種 細分類（ <b>6064 紙・文具小売業</b> ）	
	当年（○○年）	前年（○○年）	当年（○○年）	前年（○○年）
<b>7</b>	○○○○○○	○○○○○○	○○○○○○	○○○○○○
<b>8</b>	○○○○○○	○○○○○○	○○○○○○	○○○○○○
<b>9</b>	○○○○○○	○○○○○○	○○○○○○	○○○○○○
合計	C ○○○○○○○	D ○○○○○○○	E ○○○○○○○	F ○○○○○○○

※ 最近3か月間とは、原則として、前月又は前々月から遡る連続した3か月のことをいう。

高 松 市 長 殿

上記のとおり相違ありません。

令和 ○○年○○ 月 ○○日

最近3ヶ月について  
 10月に申請する場合  
**7, 8, 9月**  
 決算が間に合わない場合は、  
 6, 7, 8月 でも差し支えありません。

申請者

住 所 **高松市○○町○○番地**

氏 名 **(株)○○ 代表取締役 ○○ ○○ 印**

法人の場合、代表者の実印